ヒノキのバードコール

西川材ヒノキの間伐材を使って、バードコール（鳥笛）を作ります。上手く鳴らせば本物の鳥が寄ってくるかも。森の中で鳴らしてみましょう。

対象	実施時期	定員	所要時間
３歳以上	通年	５～８０人	１時間半

利用者持ち物	プラザ貸し出し備品	材料
なし	カラーペン・ドリルの刃（7.5mm）・ 穴あけ用ドリル・ゴミ入れバケツ・延長コード	木片・アイボルト・飾りひも・紙やすり

ねらい

・想像力や表現力を高める。
・西川材間伐材活用。
・名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。
・想像力・表現力を高める。
・自然に親しむ。

打ち合わせ・説明

◆開始 15 分前に、当所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
◆体験する子ども達、もしくは団体指導者の方に、道具を準備していただきます。
　※1 作業台につき、1～3 名程度
◆その後、全体への説明は当所職員が行います。

以降は、団体進行してください。

準備（１作業台　２～３人程度）
★活動前に穴あけをしておくと、その後の活動がスムーズです。
・貸出可能な穴あけ用ドリル：１台
・穴あけ所要時間：１つの木片につき約１分
①　作業台（丸太イス）を準備します。
②　各自に木片・アイボルト・紙やすりを配布します。
　　カラーペンと飾りひもは全体で使えるように所定の場所にまとめて置いておきます。

実施
①　アイボルトがしっかりと穴に入ることを確認します。※音が鳴る場所までねじ込む。音が鳴らない場合は職員にご相談ください。
②　木片がつるつるになるまで紙やすりを使って削ります。
③　カラーペンで好きな絵や模様や文字を描きます。
④　飾りひもをアイボルトの穴に通して結びます。
　※当所職員は、団体指導者の方と共に安全管理やアドバイスをさせていただきます。活動が落ち着いたタイミ

ングで、当所職員は事務室へ戻ります。何か不明点などあれば、事務室へお声がけください。

片付け

① 道具の数を数えます。
② 道具類は最初にあった場所に戻します。
③ 使用した作業台を元あった場所に戻します。
④ 下に落ちた木くずやゴミを掃除します。ゴミは当所職員が用意したゴミ入れバケツにまとめてください。
⑤ 後片づけは全員で協力して行い、次の団体が気持ちよく活動できるようにしましょう。

※片付けが終了したタイミングで、使用した場所の確認、作成した個数の確認を書面にて当所職員が行いますので、事務室へお声がけください。

まとめ

・作品を披露し合いましょう。
・ふりかえり。

留意点

・穴あけ用ドリルは必ず団体指導者（大人）が扱ってください。
・飾りひもは汗などによって色落ちする場合があります。
・複数名で鳴らしたり、大きな音で連続的に鳴らすと鳥がストレスを感じるので、気をつけましょう。
・5 月～6 月は鳥の繁殖期です。むやみにバードコールを鳴らすと鳥が攻撃してくるので注意しましょう。

SDGs への取組

・国産間伐材を使うことで、森の豊かさへの貢献ができます。
・自分で作ったクラフトに愛着を持つことで、モノを大切にする気持ちを育めます。